

企画課	令和6年度（2024年度）大阪・夢洲地区特定複合観光施設設置運営事業事業計画について	令和6年4月12日
<p>1 趣旨</p> <p>特定複合観光施設区域整備法第16条第4項に基づき、国土交通大臣より、大阪・夢洲地区特定複合観光施設設置運営事業に係る令和6年度事業計画の届出に関する通知があったところ、これを報告するもの。</p> <p>なお、認定設置運営事業者等は、同法に基づき、毎事業年度の開始前に事業計画を作成し、国土交通大臣に届け出ることとされている。</p> <p>2 参考資料</p> <p>「特定複合観光施設区域整備法第16条第4項に基づく事業計画の届出に関する通知について（令和6年3月29日、国土交通大臣）」</p> <p>事業計画（別添1）</p> <p>事業計画添付資料（別添2）</p>		

観参第1753号  
令和6年3月29日

カジノ管理委員会 北村 道夫 殿

国土交通大臣 斉藤 鉄夫

特定複合観光施設区域整備法第16条第4項に基づく  
事業計画の届出に関する通知について

特定複合観光施設区域整備法（平成30年法律第80号。以下「法」という。）第16条第1項の規定に基づき、令和6年3月28日に大阪IR株式会社より下記の資料の提出がありました。  
法第16条第4項の規定に基づき、その旨を通知します。

記

- ・ 事業計画（別添1）
- ・ 事業計画添付資料（別添2）

以上

令和6年度（2024年度）  
大阪・夢洲地区特定複合観光施設設置運営事業  
事業計画

令和6年（2024年）3月22日  
大阪IR株式会社

## 目 次

はじめに.....	1
<b>I. 本年度における I R 事業の概要・工程.....</b>	<b>1</b>
1. 本年度における I R 事業の概要 .....	1
2. 本年度における I R 事業の工程 .....	1
<b>II. 収支計画・資金計画 .....</b>	<b>2</b>
1. 収支計画及び資金計画 .....	2

## はじめに

I R整備法第16条第1項の規定により、カジノ事業の収益を活用して設置運営事業等を円滑かつ確実にを行うため、令和6年度（2024年度）における大阪I R株式会社の事業計画を次のとおり定める。

なお、本事業計画で別に定める場合を除き、使用する用語の定義及び留意事項は、区域整備計画に定めるところに従う。

## I. 本年度におけるI R事業の概要・工程

### 1. 本年度におけるI R事業の概要

令和6年度（2024年度）においては、各I R施設の詳細設計、環境影響評価手続、各種許認可等の取得に向けた行政協議・手続、工事調整、等を実施する。また、令和6年（2024年）夏頃より仮設工事、インフラ整備等の準備工事に着手する。

なお、本年度中のI R施設の営業の開始は予定しておらず、カジノ事業の収益を活用した事業は想定されない。

### 2. 本年度におけるI R事業の工程

#### (1) I R事業の工程

- ・令和6年（2024年）4月～
  - ▶ 各I R施設の詳細設計・調査（地盤沈下対策に係る詳細検討を含む。）
  - ▶ 環境影響評価手続（評価書の作成等）
  - ▶ 建築関連等の各種許認可等の取得に向けた行政協議・手続
  - ▶ 関係者との工事計画調整 等
- ・令和6年（2024年）夏頃～
  - ▶ 土地権利の取得（大阪市からの土地引渡し）
  - ▶ I R準備工事の発注・着手
  - ▶ 各I R施設の詳細設計・調査（地盤沈下対策に係る詳細検討を含む。）
  - ▶ 建築関連等の各種許認可等の取得に向けた行政協議・手続
  - ▶ 関係者との工事調整 等

※令和6年度末（2024年度末）までに、上記に記載した実施事項を完了又は進行中の状態とする。

#### (2) I R事業用地の土地課題対策

I R事業用地の土地課題対策（土壌汚染対策・液状化対策・地中障害物撤去）<sup>1</sup>について、令和6年度（2024年度）においては、令和5年（2023年度）12月に開始した液状化

---

<sup>1</sup> 大阪府が令和5年度債務負担行為（788億円）を設定し実施している大阪・夢洲地区特定複合観光施設用地に係る土地改良事業

対策工事（地盤改良工事）を継続して実施する。また、令和6年（2024年）夏頃より地中障害物撤去工事に着手する。

## II. 収支計画・資金計画

### 1. 収支計画及び資金計画

令和6年度（2024年度）の収支計画及び資金計画は、次のとおりである。

なお、令和6年度（2024年度）の資金需要としては、主に、準備工事費用、詳細設計費用、融資関連費用及び実施協定に基づく大阪府への差入保証金等が見込まれるが、必要となる資金需要への対応は、中核株主からの出資により適切に行う。

#### (1) 令和6年度（2024年度）収支計画

	2025年3月期
営業費用	約60億円
当期純利益	約▲100億円

#### (2) 令和6年度（2024年度）資金計画

資金の内訳 及び 調達方法	種類	金額	調達割合	資金提供者
資本金	普通株式	約250億円	50%	合同会社日本MGMリゾート
		約250億円	50%	オリックス株式会社
資金調達合計		約500億円	100%	

以上

# 工程表（令和6年度（2024年度））

事業年度 年度	2年目 令和6年度（2024年度）			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
環境影響評価	評価書手続（作成・提出）		評価書手続（公告・縦覧）	評価書手続（事後調査）
各種調査	地盤調査等 ※詳細設計・建設工事に必要となる地盤調査・測量・現地調査等を適切な時期に実施			
各種行政協議	各種許可等の取得に向けた行政協議・申請用資料作成・手続			建築確認申請手続
設計	実施設計（構造設計・地盤沈下対策を含む）			
工事	関係者との工事計画調整		関係者との工事調整	
	液状化対策工事・地中障害物撤去工事 <sup>(*)</sup>			
	IR準備工事			

\*1：大阪府が令和5年度債務負担行為（788億円）を設定し実施している大阪・夢洲地区特定複合観光施設用地に係る土地改良事業